



THE ROTARY CLUB OF KUSHIRO WEST 2011~2012(平成 23 年~24 年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和 45(1970)年 6 月 8 日 承認 昭和 45(1970)年 6 月 10 日



2011~2012 RI テーマ 「地域社会にロータリーを活かそう!!」

《本日のプログラム》 6 月 11 日 12:30

普通例会

会員卓話

《次回のプログラム》 6 月 18 日 18:00

夜間例会

クラブアッセンブリー(ガバナー公式訪問 2 週間前)

《例会日: 毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場: 釧路全日空ホテル 釧路市錦町 3-7》

会長 加納 則好 幹事 小泉 和史

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

2012 年 6 月 11 日(月) 第 42 回 通算 1967 回

【点鐘】 加納会長

【ロータリーソング斉唱】「我等の生業」 ソングリーダー: 佐藤 雅之 会員



【会長挨拶】 加納会長



みなさん、こんにちは。街の街路樹も緑の色が日増しに濃くなり、初夏の香りが漂う季節となりました。しかし今年も、例年のように 6 月は霧の発生が多く、肌寒い日が続いております。春から夏への切り替わりのこの時期、体調など崩されぬよう気をつけていただきたいと思います。

今年度の例会も、残すところ今日を含め 3 回となりました。私も小泉幹事も 1 年間の責任を果たすのもあとわずかという気持ちでいっぱいです。この 1 年間は私自身にとりましても、貴重な経験をさせていただき、忘れることの出来ない 1 年となることと思います。決して順風満帆というわけではなかったのですが、あと 3 回で帰港できるところまで来ました。これもひとえに皆さま方の応援があつてのことだと思っております。これからはおそらく年度が明けても皆さまに感謝、感謝と申し上げなければならないのですが、本当の気持ちで改めて皆さまに感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。色々ありがとうございました。

【幹事報告】 小泉幹事



- ① ジャパンヘルシーミュージック様より梓夕子様の CD 販売の案内が届いております。
- ② 近隣クラブよりプログラム及び会報が届いております。

【委員会報告】

○広報委員会・・・加藤委員長

・ロータリーの友紹介・・・横組み P11～17、縦組み P14

○親睦活動委員会

「ニコニコ献金内訳」

☆入会記念 張江 宣夫 会員



【本日のプログラム】

担当 クラブ奉仕

●会員卓話（小和田会員）



皆さまこんにちは。(株)ビケンワークの小和田です。本日は会社の話ではなくて、先程配布しました、釧路社会的企業創造協議会のお話を20分程お時間を頂戴しましてお話のお付き合いをお願いしたいと思いますので、よろしく願い致します。

まず、本協議会のお話をさせて頂く前に、協議会発足までの経過を説明させていただきます。

さかのぼること4年程前から釧路市生活福祉事務所様とタッグを組ませていただき、生活保護の受給をされている方々に、就業体験(インターンシップ事業)を実施しています。内容は弊社ビケンワークの大楽毛ヤードにて、産業廃棄物等のゴミの選別作業等を経験してもらっている中、皆さまもご存知の通り、生活保護費の増加は年々増えてきて、釧路はもちろんのこと、全国的な社会問題となってきました。言い換えますと日本の問題であり、この問題を解決することがらを考えなければ釧路も日本も沈没してしまいかねない問題です。保護受給者の中には母子家庭の若いお母さんや身体障害者、お年寄り、働きたいけれど就職できない若者等々、多様なニーズの方々が生活に困窮しております。そんな彼女達に何かできないか？釧路のため、地域のために何かできないか？と話しをしたり、本問題をビジネスとして何か成り立たないかと話し合いが度々続きました。

先程の経過、多くの皆さまにご賛同、応援を頂戴して、本年、協議会を発足し、この度、

4月に社団法人としてスタートしました。目的は生活弱者の居場所作りと仕事作りをすることで、具体的な事業内容はこれからとなりますが、本年度1年間を費やし、本問題に対しての調査、研究等を実施し来年度から具体的な事業を起こすべく活動しております。来週からは大阪に出張して現地の事例を見学して参ります。大阪も釧路同様、人口の大小はあれど同じ問題を抱えております。また多くの大阪行政の関係者様とのコンタクトもあり、ヒントを見つけに伺います。例えば身体障害者を多く雇用している廃棄物等の処理やリサイクルを行っている企業様や、札幌で言う狸小路の様な場所にて、いわゆる八百屋的な仕事を経営されている方がいらっしゃる様で生活保護者を雇用しながら、少人数であるものの、億単位の事業をして注目を浴びている事業者様などなどあり、釧路でもできそうな事例を見聞してきます。

私は今現在、本協議会の代表というより、個人的な発想で仕事作りのモトを考えています。人から頂戴したアイデアもありますが、本事業にはプラスアルファが必要だと考えています。皆さんもご承知のアニメ、ルパン三世は浜中町ご出身のモンキーパンチさんが描いており、

浜中町や青年部の皆さんがルパン三世を起用し、モンキーパンチさんの応援や、町おこしの為に尽力されており、新聞紙面等を賑わしております。私もルパン三世が大好きで、浜中町は勿論のこと、道東の玄関口、釧路もルパン三世を応援したら良いと思います。ルパン列車、ルパンバス、ルパンタクシーは既にあるようですが、釧路住人も観光客も道東窓口の釧路に来たら、あちこちにルパン三世のモチーフやイベントなどあったら多くの観光客がおとずれるでしょうし、ホスピタリティーをもってお客様を歓迎し、浜中町には敬意をもってルパン三世列車にてお客様を御見送りする。釧路は浜中のために、浜中は釧路のために。モンキーパンチさんご出身の浜中町にはルパン三世の施設等もガッチリ作っていただいて。みんなが喜び楽しく幸せな事柄だと思います。

話が長くなりましたが、市街地の活性化や観光名所づくり、集客とのコラボレーションで、本事業をできないかと模索しています。例えば、できるかどうかは別にしてですが、釧路駅前の銀行跡に保護受給者を雇用した、昼は喫茶、夜は居酒屋を作って、店の中には銀行ですから金庫があり、金庫にはルパン三世が居て、お客さんは金庫にいるルパンと記念写真が撮れてしまう。おもしろくないですか？ルパン好きは全国、世界にもいると思います。母子家庭のお母さんには交代制で接客、料理の得意なお母さんやお年寄り調理担当、男性人は仕入れ、ビラ配り、身体障害者にはビラを作成してもらおう。掃除、etc。保護受給者の性別、年齢を問わずできる仕事がありそうです。

新しいビジネスを創り出し雇用を生む。先程私が申し上げたプラスアルファはそういうことなんです。怪獣ゴジラのテーマ音楽を作られたのは、釧路御出身と聞きました。釧路駅を降りると等身大ゴジラの頭部があり、口の中でハイポーズ。マニアは喜ぶと思います。そのような別なアイデアも駆使しながら本事業の目的を全国的なモデルケースにするべく尽力して行きますので、皆さまにおかれましても何か良いアイデアや、ご指導を頂戴できましたなら、よろしくお願い致します。それでは、そろそろ時間になって参りましたので、ここでお話を終わりにしたいと思います。拙い話で済みませんでした。ご清聴ありがとうございました。

《例会運営委員会 大場委員長》

6月11日	在籍数	28名	出席免除者	6名	出席義務者	22名	「編集: 櫻田会員」
	名誉会員	1名	出席者	15名	欠席者	13名	出席率 53.6%

会報委員長: 金田 剛 副委員長: 中川 陽市
委員: 櫻田 美香 真岩 勝司 大場 恵治 小泉 和史